

行財政改革推進審議会設置

市の行財政改革の推進に関する重要事項について調査および審議を行う「行財政改革推進審議会」の第1回審議会は6月12日、市役所本庁で開かれ、浅井市長から15人の委員に辞令(任期2年)が交付されました。同審議会は今後、市の行財政運営全般にわたる改革の推進について審議。9月末をめどに意見をとりまとめることとしています。



市長から諮問を受け審議をスタートさせた第1回行財政改革推進審議会

審議会で浅井市長は、「厳しい財政状況の中で、自治体の体力に応じた公共サービスを提供していくためには、行財政改革を積極的に推進し、健全財政に努めなければならない。新市の行財政基盤づくりのため率直なご意見ご提言を賜りたい」とあいさつ。会長に佐藤暁偉さん、副会長に千田恭平さんが互選された後、長に千田恭平さんが互選された後、「財政の健全化を図り、市民サービスの充実と、市勢の着実な発展を実現させるため、当市の行財政運営全般にわたる改革の推進について、貴審議会の意見を求めます」との市長の諮問を受け、審議がスタートしました。協議では、行財政改革の必要性や審議会のス

行財政改革推進審議会委員の皆さん

役職	氏名	職など	地域
会長	佐藤 暁偉	一関商工会議所副会長	一関
副会長	千田 恭平	知識経験者	千厩
委員	伊藤美津代	知識経験者	東山
	小野寺正志	連合若手一関地区協議会議長	一関
	小山 浩	知識経験者	室根
	河島 一男	公募委員(まちづくりスタッフバンク)	一関
	佐藤 貞子	公募委員(まちづくりスタッフバンク)	大東
	菅原 照之	一関青年会議所理事長	一関
	千葉 章	公募委員(まちづくりスタッフバンク)	川崎
	永澤 英子	知識経験者	大東
	芳賀 實	いわい東農業協同組合第3理事	大東
	藤原 和紀	知識経験者	花泉
	舟山世喜子	知識経験者	一関
	茂庭 忠仁	一関市社会福祉協議会会長	一関
	吉田富美恵	知識経験者	川崎

敬称略。委員は50音順

性や審議会のスケジュール、現在の財政状況などについて市側から説明を行いました。審議会では、次回以降▽事務事業の整理合理化▽民間委託の推進▽市民と行政との協働によるまちづくりの推進▽補助金等

の整理合理化▽組織編制の見直し▽職員の定員管理及び給与の適正化▽人材の育成▽電子自治体の推進▽公正の確保と透明性の向上▽経費の節減合理化等財政の健全化について協議を進め、9月末に行財政改革として取り組むべき事項について市長に答申する予定となっています。市では、答申を受けて、行財政改革推進本部(本部長・坂本助役)により、市の行財政改革の指針となる「行政改革大綱」と、それに基づく平成22年度までの具体的な取り組みを明示した「集中改革プラン」の素案を作成。市民への説明を行った上で、11月に決定することとしています。

◎問い合わせ先
本庁財政課行革推進係
☎028223

審議会委員10人を委嘱

個人情報保護制度見直しを諮問

市の個人情報保護制度に関する重要事項について調査、審議を行う「個人情報保護制度審議会」の第1回審議会は6月8日、市役所本庁で開かれました。市長の諮問を受けて制度見直しに関する審議を進め、8月末をめどに答申を行うこととしています。

「個人情報の保護に関する法律」などが17年4月に全面施行され、同法の中で地方公共団体についても、「個人情報の適正な取り扱いを確保するために必要な施策を策定し、及びこれを実施する責務を有する」とされています。

市は合併後「市電子計算組織に係る個人情報の保護に関する



8月の答申に向けて開催された第1回個人情報保護制度審議会

条例」を専決処分により制定し、市のコンピュータで処理する個人情報の取り扱いを定めています。同条例ではマニュアル処理(手作業処理)の分野が対象外となっています。

個人情報保護制度審議会委員の皆さん

敬称略。委員は50音順

役職	氏名	職など	地域
会長	小梨 浩子	修紅短期大学名誉教授	一関
副会長	千葉 一郎	一関信用金庫経営企画部長	一関
委員	及川 和男	一関市社会福祉協議会大東支部長	大東
	及川 智子	市立厳美小学校長	一関
	小山 泰男	行政経験者(旧川崎村助役)	川崎
	加藤 勝彦	司法書士	千厩
	佐藤 一博	弁護士	一関
	佐藤 憲司	岩手日日新聞社常務取締役	一関
	志水 通	人権擁護委員	一関
	菅原 照之	一関青年会議所理事長	一関

このため市は、保有する個人情報の保護に関する新たな制度として、▽同条例を見直し「市個人情報保護条例(仮称)」を制定する▽同条例と表裏一体の関係にある「市公文書公開条例」についても新たな個人情報保護制度との整合を図るための見直しを行うこととしました。

同日の審議会は、「個人情報保護制度の見直しについて、意見を求める」旨の市長の諮問の後、市の制度見直しの背景や審議スケジュールについて、市側から説明しました。審議会は今後3回開催され、

◎問い合わせ先
本庁総務課法規文書係
☎028221

株シャインテクノノ立地

新市3社目の誘致企業
19年2月操業開始予定

合成樹脂および繊維の加工、販売などを行う株式会社シャインテクノ(本社東京都中央区、資本金1億円、木根渕純代表取締役社長)の当市への立地が決定しました。



立地協定書に調印後握手を交わす木根渕社長(右から2人目)と浅井市長(中央)

6月5日、市役所本庁で行われた立地協定調印式には木根渕社長、浅井市長、松川求(県南広域振興局一関総合支局長、須田利治(一関商工会議所会頭、佐々木時雄市議会議長と同社グループ企業、県、市関係者らが出席し、木根渕社長と浅井市長が、工場立地協定書に調印しました。

調印後、浅井市長は「グループ企業が各地に工場を展開されている中、新会社の立地に当市を選定いただき感謝申し上げます。御社の発展を確信するとともに、

当市の産業振興施策推進に支援をお願いしたい」と歓迎。木根渕社長は「一関は勤勉さとチャレンジ精神を持った人材が豊かで、それが最大の魅力となり立地を決定した。新会社の事業は将来グループ企業の核になるものと考えておりぜひ成功させたい」とあいさつしました。同社は市内立地企業の100暫出資子会社として本年4月に

設立。今後需要の伸びが期待される高機能樹脂加工の新事業開始に伴い、グループ企業との連携などの点から当市への立地となりました。

同社は、東台の一関東工業団地内の既存工場内に1050平方メートルを借り受け、ポリカーボネートをはじめとする機能性樹脂シートの生産、加工設備を整備し19年2月の操業開始を予定。将来は生産ラインの増設に伴い独自工場の整備も視野に入れています。従業員は当初8人体制でスタートし、22年度には地元採用を半数程度含む20人体制と計画されています。

水道週間(6月1日〜7日)作品展

市内小学生から439点の力作

第48回水道週間作品展が6月1日、2日の2日間、市役所で開かれました。

同展には市内小学校から習字部門に365点、ポスター部門に74点が寄せられ、審査の結果66点が入賞。3日に市役所で行われた表彰式で、浅井市長から

特選作品



阿部正真さん

千葉大樹さん

岩瀨愛実さん

入賞者一人一人に賞状が手渡されました。金賞以上の入賞者は次の皆さんです。(敬称略)



入賞者に表彰状が贈られました

- ◎特選 阿部正真(山目小2年) 千葉大樹(同6年)
- ◎金賞 千葉有花(山目小1年) 菅原佑樹(南小同) 田代和都(一関小2年) 石川千紗都(同3年) 菊池美姫(曾慶小3年) 嘉藤知夏(上折壁小同) 菅野知樹(萩荘小4年) 千葉望由(舞川小同) 佐藤恵香(一関小5年) 鈴木真奈(山目小同) 千葉衣央(赤荻小5年) 伊藤柊人(同菊池吾子) 一関小6年) 佐々木梨奈(中里小同) 熊谷杏奈(萩荘小同)
- ◎ポスター部門
- ◎特選 岩瀨愛実(赤荻小6年)
- ◎金賞 佐藤涼祐(浦津小5年) 岩瀨美空(同槻山有沙) 山目小6年) 新城茜(赤荻小同)